

## 大野湊緑地の平成24年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
指定管理者	公益財団法人 錢五顕彰会 理事長 森岡篤弘
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者や電話による問い合わせ等「親切丁寧」に対応している。</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者からの意見・苦情（2件）</li> <li>・利用者アンケートの実施（187件）</li> </ul> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者に近辺のガイドマップを配布。</li> </ul>
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・俳句大会 参加者数 52人</li> <li>・茶会（2回）参加者数 750人</li> <li>・花鉢プレゼント 参加者数 150人</li> <li>・北前船模型造り 参加者数 20人</li> <li>・ふるさと学習講座 参加者数30人</li> </ul> <p>（一体的に管理を行っている関連施設「錢屋五兵衛記念館」の行事として実施）</p> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園のチラシを作成し、周辺各公民館に配布</li> <li>・ホームページによる情報提供</li> <li>・広報誌「錢五だより」の発行、配布 800部</li> <li>・新聞、テレビ、ラジオ、雑誌による紹介</li> <li>・案内ハガキ（俳句大会、お茶会）の送付</li> </ul> <p>周辺地域、関係機関との連携・協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西ライオンズクラブによる公園早朝清掃</li> <li>・地元中学校や近隣住民等のボランティア清掃</li> </ul>
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・該当なし</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃：トイレ、園路、駐車場6回/週実施</p> <p>警備：巡回2回/日</p> <p>小規模修繕：外灯、トイレ関係</p>
（その他知事が必要と認める業務）	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急連絡体制の徹底</li> </ul>

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H23年度 (参考)	H24年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	33,014	35,043	106%	

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	6,379	人件費	2,048
		光熱水費	182
		修繕費	58
		緑地等施設管理費	3,982
		その他	108
合計	6,379	合計	6,378
収支差額	1		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果(平成24年4月～平成25年3月実施 有効回答数187件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	64.2%	34.2%	1.1%	0.5%
施設の維持管理	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

※主なものを抜粋

年月	内容	対応
平成24年7月	近隣住民より隣接する樹木の剪定の要望	剪定を実施した。
平成25年3月	園路が歩きにくい	補修をした。

②事故、故障等

年月	内容	対応
該当なし		

### ③その他報告事項など

--

### (6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・ 多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ 公園内の銭屋五兵衛記念館と一体的に管理し、利便性向上に努めている。
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・ 地元中学校や近隣住民等のボランティア清掃を受け入れるなど、青少年育成やコミュニケーションを兼ねた管理体制を整えている。
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	C	・ 仕様書等に定める水準どおり実施されている。
総合評価	B	・ 多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ 周辺施設と連携しサービス向上に努めている。

#### ○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を期待する部分がある

#### ○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である
- D（不可）：改善が必要である

### (7) 助言・指摘事項

--